

《令和3年度》 当別町教育推進計画

(確かな学力) (豊かな心) (健やかな体)

めざす人間像

つけさせたい力とめざす児童生徒像

～社会を背負う、世界にも通用する「知・徳・体」を備えた人～

- 1 基礎基本に基づく発展的学力、自ら学ぶ意欲 ～夢や希望を実現するため努力し、行動できる子ども～
- 2 豊かな人間性 ～自分を大切に人を大切に、未来に向かって行ける子ども～
- 3 健全な心身 ～全ての基盤となる強い心と体を持った子ども～
- 4 コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力 ～自分で考え自分の言葉で伝え、相手の意見に耳を傾け、人間関係を築ける子ども～
- 5 当別が好きな子ども ～当別に誇りを持ち、どこにいても当別を応援する子ども～

学校教育 ●《基本方針》 小中一貫教育による確かな学力(知)、豊かな心(徳)、健やかな体(体)の育成	重点目標 主体的・対話的で深い学びにより、将来の夢や希望を実現するために必要な学力を育成する。	【重点1】 確かな学力の育成(知) 主体的・対話的で深い学びにより、将来の夢や希望を実現するために必要な学力を育成する。	【重点2】 豊かな心の育成(徳) 自分を大切に、人を大切に、ふるさとを大切にすることを全教育活動を通じて育成する。	【重点3】 健やかな体の育成(体) 自分を支える基本である健全な身体を、全教育活動を通じて育成する。	
	具体的取組 1 小中学校連続した教育課程の編成と実施 ① 「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れた授業改善 ② 小学校授業改善推進チーム(チームJ)の視点を取り入れた授業改善 ③ 新しい取り組みへの挑戦(とうべつ未来学、教科担任制、学びのハンドブック) ④ GIGAスクール事業(一人一台端末配置、授業改善、オンライン授業研究等) 2 学びを支える人的支援 ① 学校教育指導主事の派遣 ② 学力向上推進講師の配置(英語、算数・数学、各2名)による教科担任制試行 ③ 小・中学校へのALT継続配置による外国語教育の充実 ④ 特別支援教育支援員継続配置(各校2名)による特別支援教育の充実	1 教科「道徳」を中心とした心の育成 2 小中学校間の情報共有と発達段階を踏まえた児童・生徒指導 3 小中合同事業の開催(児童会や生徒会、いじめ撲滅集会、ボランティア活動等)	1 小中学校間の情報共有と発達段階を踏まえた体力向上の取り組み 2 一校一実践 3 食育指導		
	達成指標 全国学力・学習状況調査等学力検査結果全国平均以上	全国学力・学習状況調査等学力検査結果全国平均以上	いじめゼロ	全国体力調査、全種目全国平均以上	
	課題 ●とうべつ学園開校準備(開校準備委員会、教育課程編成委員会のマネジメント強化) ●働き方対応(出勤時間管理、部活動改善(休日の在り方)、町予算による人員配置) ●予期せぬ事態への対応(新型コロナウイルス感染防止対策の継続、GIGAスクール構想の推進による「学びを止めない」仕組みの構築、教職員研修の充実、マニュアルの改善) ●高等教育機関との連携 ●いじめ、不登校対策の充実(青少年センターの機能拡充) ●三課共同による「知・徳・体」育成の取り組み				
子育て支援・幼児教育 ●《基本方針》 子どもの健やかな成長のための支援	重点目標 【重点1】 子育て支援の充実	【重点1】 子育て支援の充実	【重点2】 幼児教育・保育の充実		
	具体的取組 1 地域や関係機関との連携による子育て支援 2 子どもプレイハウスでの活動の充実(学習活動、スポーツ活動等) 3 児童虐待防止のための各機関との連携 4 子育て短期支援事業(ショートステイ)の実施	1 認定こども園の教育・保育活動の充実 ① 保育支援者配置事業 ② 加算保育士配置事業 2 就学に向けた幼保小間の接続プログラムの推進			
	達成指標 交流事業の参加者前年度比10%以上増、児童虐待及び一時保護事案ゼロ	交流事業の参加者前年度比10%以上増、児童虐待及び一時保護事案ゼロ	待機児童ゼロ		
	課題 ●保育人材の確保支援 ●予期せぬ事態への対応(新型コロナウイルス感染防止対策の継続、コロナ禍における認定こども園、子どもプレイハウス等での子育て・保育活動の継続) ●子どもプレイハウスの運営形態の見直し ●三課共同による子育て支援、幼児教育・保育の推進				
社会教育 ●《基本方針》 全ての町民が幸せを実感できる生涯学習社会の実現	重点目標 【重点1】 新たな生涯学習プログラムの展開	【重点1】 新たな生涯学習プログラムの展開	【重点2】 地域学校協働本部事業による児童生徒、学校支援		
	具体的取組 1 当別高校や北海道医療大学、日本体育大学、指定管理者との連携、地域の人材の活用 2 「当別歴史・文化プロジェクト」の推進(歴史研究、学習講座や講演会の開催) 3 多世代交流事業(高齢者の生きがいがづくり・家庭教育支援)の充実 4 図書館活動活性化のための各種事業の実施	1 地域学校協働本部事業による授業への講師派遣 2 放課後学習会、土曜教室、イングリッシュ・プロジェクト等の充実 3 学校運営協議会に対する支援 4 図書館司書の学校派遣			
	達成指標 新たな連携事業の展開、各事業参加者満足度80%以上	新たな連携事業の展開、各事業参加者満足度80%以上	学校要望100%達成、児童生徒貸出図書数の増		
	課題 ●第3次当別町子ども読書活動推進計画の推進(2021年度から施行) ●予期せぬ事態への対応(新型コロナウイルス感染防止対策の継続、社会教育施設運営の継続) ●社会教育施設整備(総合体育館等) ●とうべつ学園図書館開設準備 ●三課共同による生涯学習事業、児童生徒・学校支援の推進				

学校経営計画

点検・評価

- ○ 教育委員会は、自己点検・評価を行い、事務事業評価を行い外部による点検・評価を受ける。
- ○ 学校は、各校で自己点検・評価を行い、さらに学校運営協議会評価部会による評価を受ける。